

MLBオールスターゲーム2021を分析 史上初の二刀流で選出されたエンゼルス・大谷翔平さん登場シーンは テレビ中継で注目を集めていた？

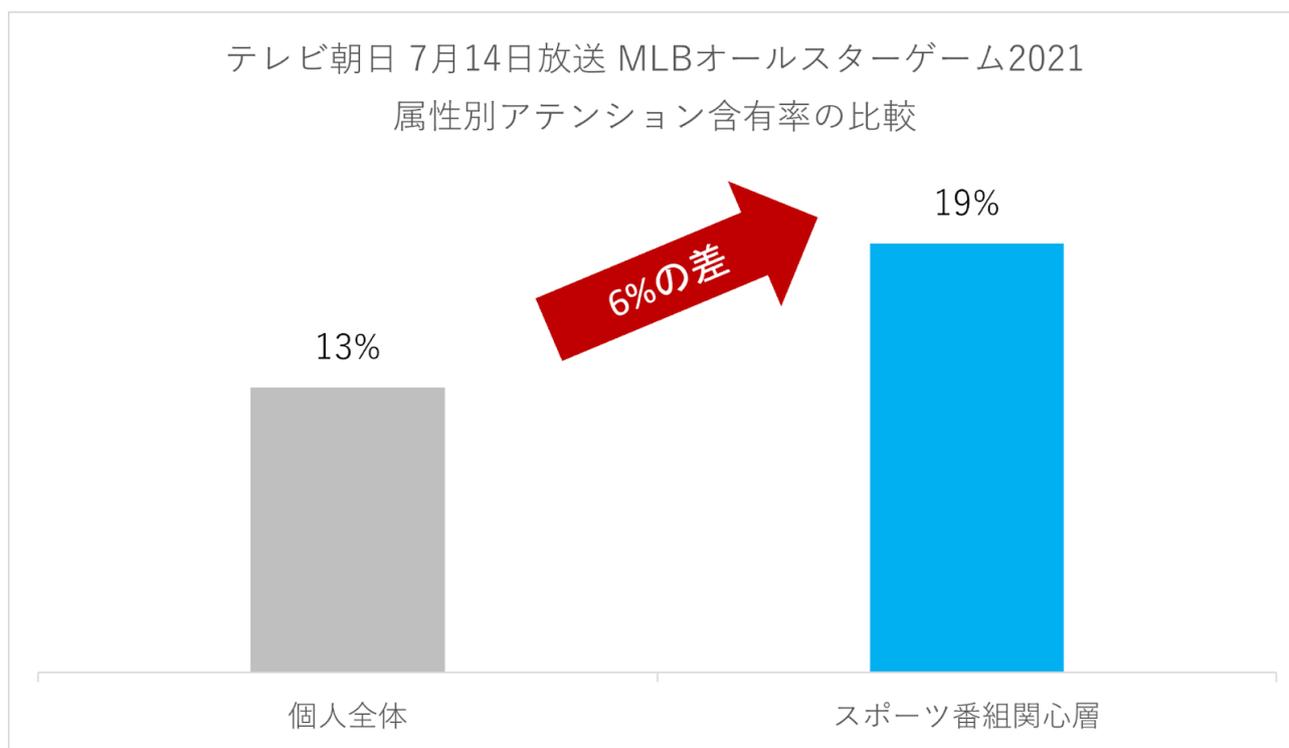
人体認識技術を用いて、テレビの視聴態勢「アテンションデータ」の取得・提供を行うTVISION INSIGHTS株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 郡谷 康士、以下TVISION）は、2021年7月14日にテレビ朝日で中継された「MLBオールスターゲーム2021」はどのように見られていたか分析しました。

どんな属性の方が「MLBオールスターゲーム2021」を視聴していたか？先日、日本人として初登場したホームランダービーでも話題を独占したエンゼルス・大谷翔平さんの登場シーンは注目されていたのか？をTVISION独自の指標であるアテンション含有率(*1)を使って考察しました。

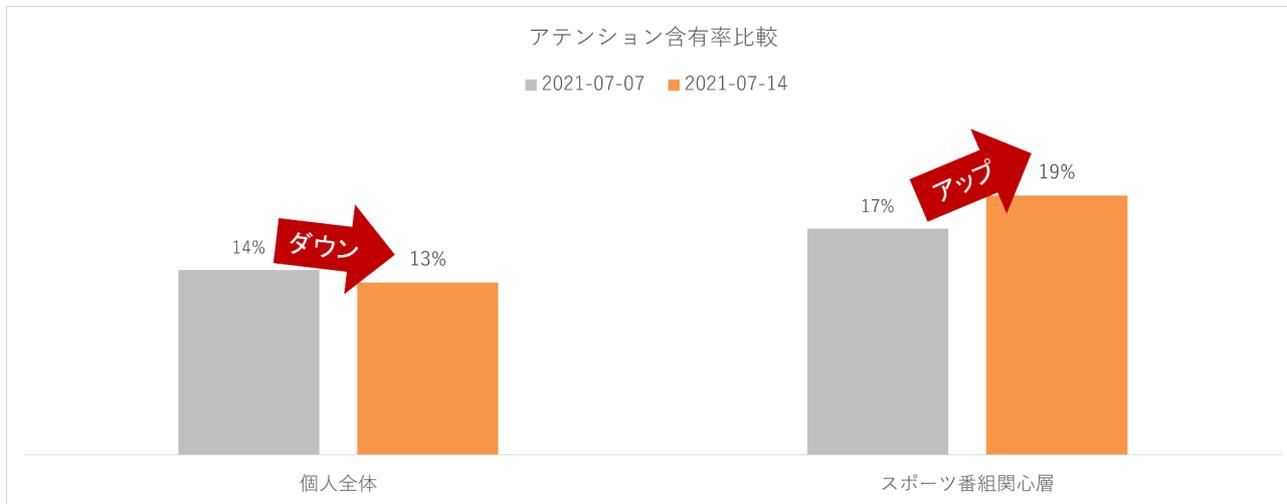
*1アテンション含有率：
世帯視聴率1%あたり「どのぐらいちゃんと見ている人がいるのか」がわかります

■スポーツ番組関心層、中でも女性（50歳以上）が特に注目！

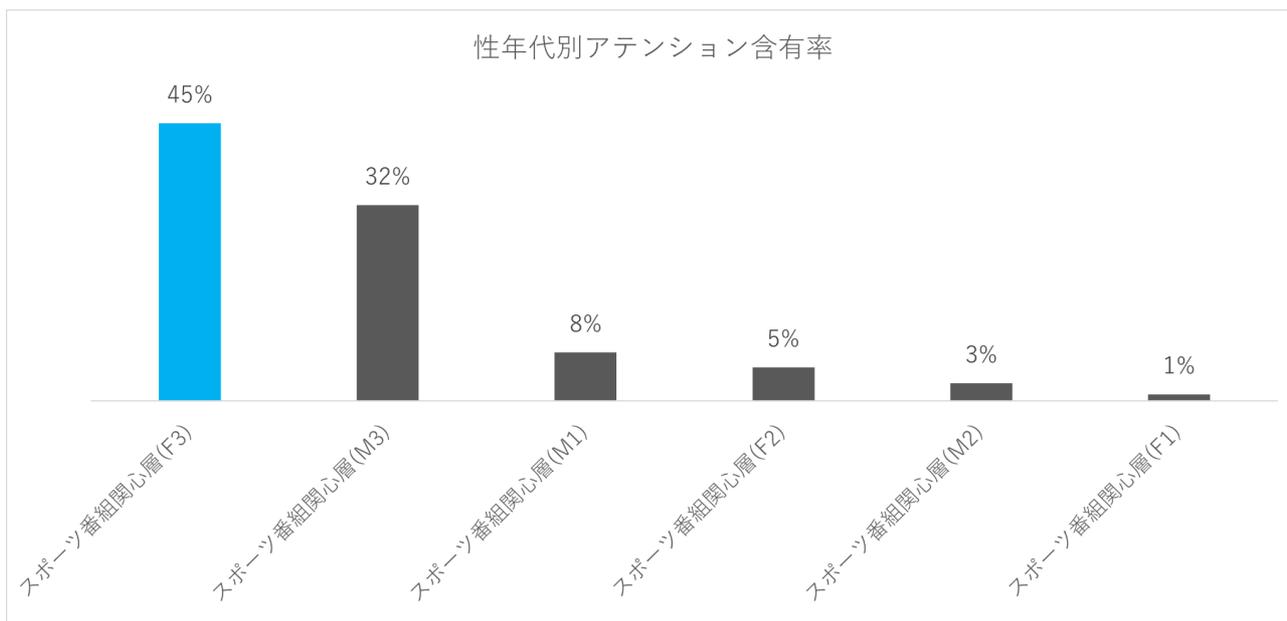
野球中継なので、個人全体のアテンション含有率に加え、TVISIONが保有する属性、スポーツ番組関心層での見られ方を比較調査しました。結果、スポーツ番組関心層のほうが、6%も番組をじっくり見ていたことがわかります。



また、前週の同時時間帯と比較すると個人全体では、見られ方が若干減少していましたが、スポーツ番組関心層では増加しており、このオールスターゲームがスポーツ番組関心層から注目されていたことが伺える結果になりました。



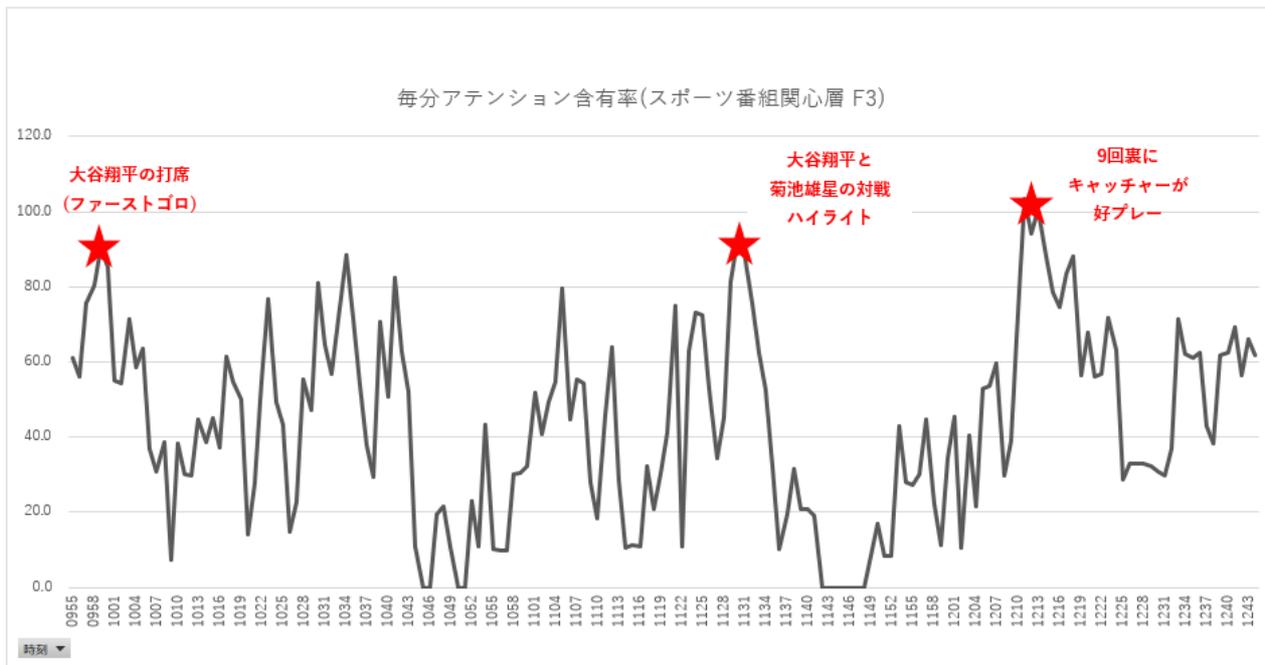
スポーツ番組関心層の中でも、性年代をわけてみたところ特に女性（50歳以上）の指示を集めていることが分かりました。平日の午前中ということもありますが、女性の関心を集めていたといえそうです。



F1：女性（20～34歳）
 F2：女性（35～49歳）
 F3：女性（50歳以上）
 M1：男性（20～34歳）
 M2：男性（35～49歳）
 M3：男性（50歳以上）

■1番じっくり番組を見ていた女性（50歳以上）のスポーツ番組関心層はどのシーンに注目していたのか？

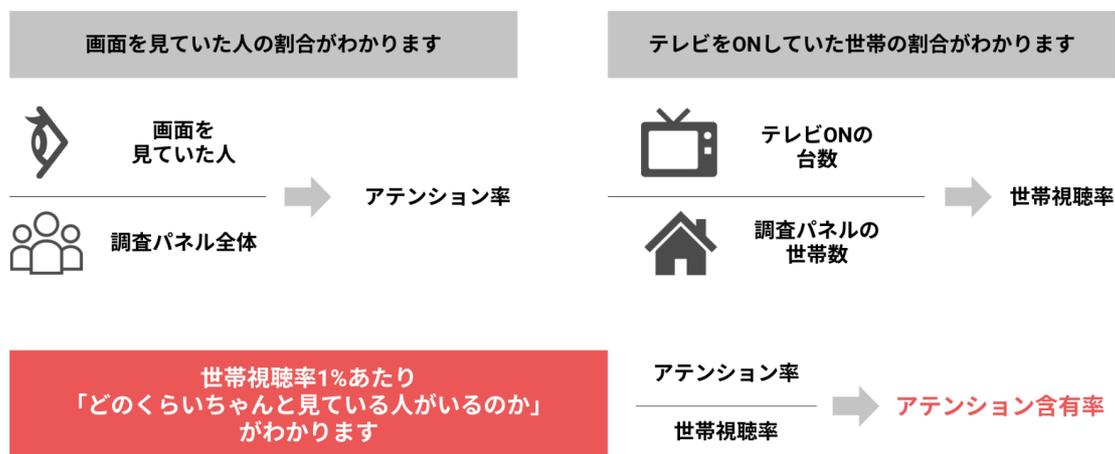
では、1番アテンション含有率が高かった女性（50歳以上）のスポーツ番組関心層は番組のどのシーンで注視が高かったのでしょうか？毎分のデータで解析してみました。



前半の、大谷翔平さんが打席に立ったシーンや今回は惜しくも直前でメンバーから外れてしまった菊池雄星さんとの過去のハイライトシーンに注目が集まっていました。一番注視が高かったシーンは試合後半の名プレー場面でしたが、大谷翔平さんへの関心が高いことが分かりました。

〈今回分析に使用したアテンション含有率について〉

TVISION独自の指標 アテンション含有率



<本件に関する問い合わせ先>

TVISION INSIGHTS株式会社 広報担当 佐野、峯島
東京都千代田区大手町1丁目6番1号大手町ビル6階

E-mail info@tvisioninsights.com

Tel (担当直通) 050-5468-2758 /050-5472-8861

【TVISION INSIGHTS株式会社について】

TVISION INSIGHTS株式会社は人体認識技術によってテレビ番組・CMの視聴態勢データを取得し、BtoB向け視聴分析サービスを提供しています。

ご家庭のテレビに、TVISIONが独自に開発した人体認識技術を搭載した調査機器を設置し、調査参加者の視聴態勢を毎秒で自動的に取得。「誰がテレビの前において、ちゃんと見ているか」というTVISION独自のアテンションデータを広告主・広告会社・放送局など国内累計100社以上のクライアントにご活用いただいています。現在、国内では関東エリアの1000世帯・関西エリア100世帯、地上波/MX/BSの全番組を計測しています。